

Shang yu
第3回公演

2011年
1月22日 sat
14:00 19:00

開場各30分前

23日 sun
14:00

エル・パーク仙台 スタジオホール

作 本谷 有希子
演出 蓮沼 美紀



上島奈津子
Shang yu



伊藤 広重



平林 里美
満塁鳥王一座



伊藤 拓



時武 裕子
劇団 麦

曹 叢 徒

一般 前売 2,500 円
当日 2,800 円
高校生以下 前売 1,000 円
当日 1,500 円

シニア (60 歳以上)

前売 1,000 円
当日 1,500 円

高校生以下・シニアチケットを
お求めの方は当日受付で各種証明
できるもの提示をお願いします

Shang Yu

Shang Yuの再始動に期待する

Shang Yuは元末来樹シアターの重沼美紀と上島恭洋子を中心として2004年(立ち上げ劇団)後、旗揚げ公演「寂寥の三姉妹」(作・丸井夏 演出・いとうみや)第2回公演「真実物語」(作・井上ひさし 演出・杉内浩幸)と、メンバーが客演を迎えて、仙台では上演される機会が少ない良質な小劇場作品を深めのある演技でつくろくと見せてくれた。

その後、数年の充電期間に入っていたが、今回、演を持しての再始動となった。上演するのは本谷有希子の「運難」。これまで作品に比べると、ずっと若い世代の作品ながら、人物の表と裏が複雑に入り乱れる、個々の役者の演技力と演出の統率力が問われる作品だ。しかし、その仙台を中心に集まった理想のキャストと共演する。舞台を裏で支えるスタッフも、最高の布陣だ。充電期間を経て、若い感性に挑戦する情熱は何度でも燃える火の鳥のようではないか。

演劇シアターナウと 佐々木 文香

「運難、」

作家の本谷有希子さんは、昨年「帯は最高ありけい」でシブシブとして岸田國士戯曲賞を受賞して以来、戯曲だけでなく、小説でも芥川賞など数々の賞に何度もノミネートされ、その作品は映画化もされるなどの、才能あふれる彼女です。素晴らしいのは、それが鋭く豊かな感性でつくられているということなのです。

「運難、」はいわゆる一目惚れ(一目惚れ?)の戯曲です。人の心の動きをくまなく駆け抜け、そして又どこか感を持って見ている人を連れ去る、そんな戯曲の良さを、最高の役者とスタッフで、観客のみなさんへ是非味わっていただきたいと思います。今回は、私としてはShang Yuの3度目の公演ですが、前回の公演から3年ほどぶりの公演であり、私としては「2度目の旗揚げ」といった気持ちです。演劇は、たくさんの人の力と想いの結晶です。そんなドラマを私に委ねてもらいたい。Shang Yuの運命を軽で演劇の素晴らしさに引き出さしてもらえたら、そんな期待で一杯です。

演出 重沼 美紀

演出スタッフ

重沼 美紀
Shang Yu (シャングユイ) 代表。
86年の末来樹シアター旗揚げ公演より同劇団の公演に出演。96年より代表を務める。03年、同劇団を解散。
04年、末来樹シアターの中心メンバーとして、Shang Yuを結成。
平成16年度宮城県芸術振興新人賞を受賞。これまで2回、在仙の劇団の公演、演劇シアター公演(主催：仙台市・仙台市市民文化事業団)等多数公演。06年より休止していたShang Yuの活動を再開。Shang Yu独自の表現を求め、今回演出を務める。

チケット取り扱い

・ローソクチケット、Lコード:28752
 ・ローソク店頭Loppi
 ・ローソクチケット TEL予約
 0570-084-002
 ローソクチケットネット予約
<http://-tiket.com/>

・ライブ
 せんたい演劇工房 10-BOX
 メール予約
 E-mail shangyu1@me.com
 TEL予約
 080-5224-3640
 FAX予約
 022-728-1688

◎メール予約・電話予約・FAX予約の場合
 下の①から⑥までの項目について、お知らせください。
 折り返し確認の連絡を入れさせていただきます。
 メール予約の場合、メール指定の設定をご確認の上
 お申し込みください。
 ①お名前◎ご連絡先(メールアドレスまたは電話番号)
 ②希望公演日時
 ③券種(一般・高校生以下・シニアのいずれか)
 ④枚数
 前売り開始 2010年11月16日
 予約締切日 2011年 1月18日
 (ローソクチケットの予約は17日まで)

問合せ
 Shang Yu (シャングユイ)
 E-mail shangyu1@me.com
 TEL 080-5224-3640 (非通知不可)
 劇団ホームページ
http://web.mac.com/shangyu1/shang_yu/top.html
 助成(財) 仙台市市民文化事業団

出演者プロフィール



上島恭洋子

1995年末来樹シアター(2)入団。
 以後解散の03年まで全作品に出演。
 2004年よりShang Yu所属。(専任)在仙劇団への客演や演劇シアター公演(主催：仙台市・仙台市市民文化事業団)等出演多数。
 主な出演作品 / 2004年「寂寥の三姉妹」(Shang Yu)
 2009年「アウヘイ」(SENDAL座☆プロジェクト)
 2010年「このひらさか女」(三角ウラエタ)など



伊藤広重

1991年、劇団0150入団後。
 2009年、同劇団退団まで、ほとんどの作品に参加。
 他出演作品 / 2008年「ミチユキササキ」(3回)
 (第3回仙台劇のまち戯曲賞)
 2009年「天使の梯子」(塩竈夢ミュージカル)
 2010年「月夜の七曲境」(塩竈夢ミュージカル)
 2011年「出逢うまで」(コソコソサイカガヒある時) (塩竈夢ミュージカル)



平林里美

清皇鳥王一座所属。
 2008年入団。第12回公演より全ての公演に出演する。2010年、活動拠点を仙台に移し外部出演も行う。
 女優としての活動の他、ホーカール、アーティストとして音楽活動も行う。
 主な出演作
 2009年「投票」(清皇鳥王一座)
 2009年「アウヘイ」(SENDAL座☆プロジェクト)
 2010年「明日に向かって歌え!」(アウヘイプロジェクト)
 キヤロハノ西(向かう) (SENDAL座☆プロジェクト)



伊藤拓

俳優、コラー、関西学院大学卒業後、北海道の真良野塾(2)入塾。卒業後、東京へ。テレビなど映像活動をする。2008年9月に仙台に拠点を移す。「おりの未来でいる」芝居を追及している。
 最近の活動 / 2008年「皆々様へ」(杜の都の演劇祭 2008) 2009年「キコウ」(真良野グループ)
 2009年「アウヘイ」(SENDAL座☆プロジェクト)
 2010年「キコウ」(真良野グループ)
 2010年「谷は眠っていた」(真良野グループ) 他多数



時武裕子

2006年劇団妻(2)入団。
 以後、2006年「真実でぬき」
 2007年「キヌアの天地」、2008年「板場」
 2009年「頭痛屋(2)横口一葉」
 2010年「飛べない天使たちのウラエタ」に出演。
 他出演作品 / 2008年「NO fear」(三角ウラエタ)

舞台監督
 有限会社舞台監督工房
 音響
 水上 俊秀
 照明スタッフ
 松崎 太郎
 宣伝美術
 相場